

キラリ★
ものづくり

やる気・技術力の高い従業員が エコな職場で硬質クロムめっきを



エコアクション21
認証・登録番号0006871

第一化学工業 株式会社

代表取締役社長 泉三弘さん
工場長 佐藤富男さん

硬質クロムめっき業一筋50年

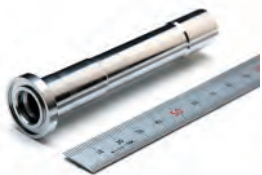
1963年に、現社長である泉さんのお父さまが創業した第一化学工業(株)。創業以来一貫して硬質クロムめっき業を専門とし、その歩みは半世紀近くになる。

硬質クロムめっきという金属クロムは、硬く耐摩耗性に優れていることから、各種機械の擦れる部分への表面処理として重宝されてきた他、施工後に光沢が得られること、離型性が高い点などから、今では広く一般に浸透した加工技術だと教えてくれた。

「ウチのような仕事をやっている会社は、おそらく全国に5社ほどしかないと思っています。先日岡山県にある会社で、わざわざ私どもを頼って仕事をご依頼してきましたから」と泉社長は他社との違いを強調する。

そんな同社の特徴は「多品種少量生産」に加え、その生産を支える高い技術力を持つ従業員だ。国家資格である一級めっき技能士を筆頭にお客さんからの注文内容に合わせた専用の治具を考案するなど、効率よく作業を進めるという。佐藤工場長にいたっては、そのキャリア48年というから驚く。

昨今の不況を考慮し8年ほど前から経営



スタイルを一新、それまでの大手一社に頼っていた受注スタイルをやめ、その先を全国に広げた。インターネットもうまく活用し、現在では取引先企業数は全国600社に上り、毎年20社ほど増え続けているという。

また製品の受け渡しは99%宅配便によるのも特徴で、スピーディーな納期も強みの一つのことである。

環境問題に取り組む 「エコアクション21」を取得

2006年に事務所および工場を改築した際には、環境問題に対する徹底した対策を施した。有害排気を外部に放出しないための空気洗浄装置、作業工程で必要な大量の水をろ過・再利用するための水循環システム、めっき加工において旧来より指摘されていた地面への有害物質浸透を防ぐための設備など、総額費用は2600万円にも及んだという。

ソフト面の改革にも着手した。作業における、節電、節水、化学物質使用量の把握削減、廃棄物削減、「ミミ」の分別リサイクルを、従業員が一丸となって徹底。その結果、環境問題に高い意識で取り組んでいる企業の証である、社会的評価基準「エコアクション21」を2011年



空気洗浄装置



水循環システム

春に取得。名実ともに認める「E」企業といえる。

「エコアクション21取得に際しては、北區の同資格の認証支援事業を活用、必要経費の一部補助を受けた。

「世の中の流れを意識したこともありませんが、それ以上に従業員に本業に集中してもらいたいという想いが強かったです」。そう話す泉社長に経営理念を聞いた。

「自利利他」の精神を 全従業員が持つことが強み

日々の経営状況や新規顧客獲得の情報、お客さんからの感謝の言葉などを、朝礼時に全従業員に報告し、仕事に対する士気を高めているという同社。

「先ほどお話ししたように、毎回の仕事内容が違うのも当社業務のやりがいですが、それ以上にお客さまからの『感謝』の声や、従業員の日々のモチベーションとなっているんです。そんな従業員にいつも話していることがあるんですよ。それは『私はあなたたちが働きやすい環境をつくることに全力を注ぎ、その結果として従業員とその家族が幸せになつてほしい』とね……」

「自利とはすなわち利他をいう」という禅宗の言葉を信念に持つという泉社長。取材当日も従業員の仲の良さが目立った。社長の想いに共感した従業員が、今日もめっき加工作業に没頭していることだろう。

第一化学工業株式会社

住所 〒115-0051
東京都北区浮間5-7-9
連絡先 03-3966-2476